

広報

諏訪バイパス

発行主体

Public relations magazine Suwa bypass

◆国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会（諏訪市国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会・下諏訪町国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会）
◆下諏訪町国道20号下諏訪岡谷バイパス建設促進期成同盟会 ◆諏訪市 ◆下諏訪町

平成28年4月12日「社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会」が開催され、国道20号諏訪バイパスの対応方針（案）が了承されました！

《審議：一般国道20号長野県諏訪市～下諏訪町間の計画段階評価（第3回）について》

 対応方針(案)

バイパス案（山側ルート）とする。

【理由】

バイパス案（山側ルート）は、政策目標である交通の円滑化、災害に強い代替路の確保、交通安全の確保を図るとともに、生活環境などに配慮し、安心・快適な暮らしづくりや地域産業の活性化に寄与する道路である。

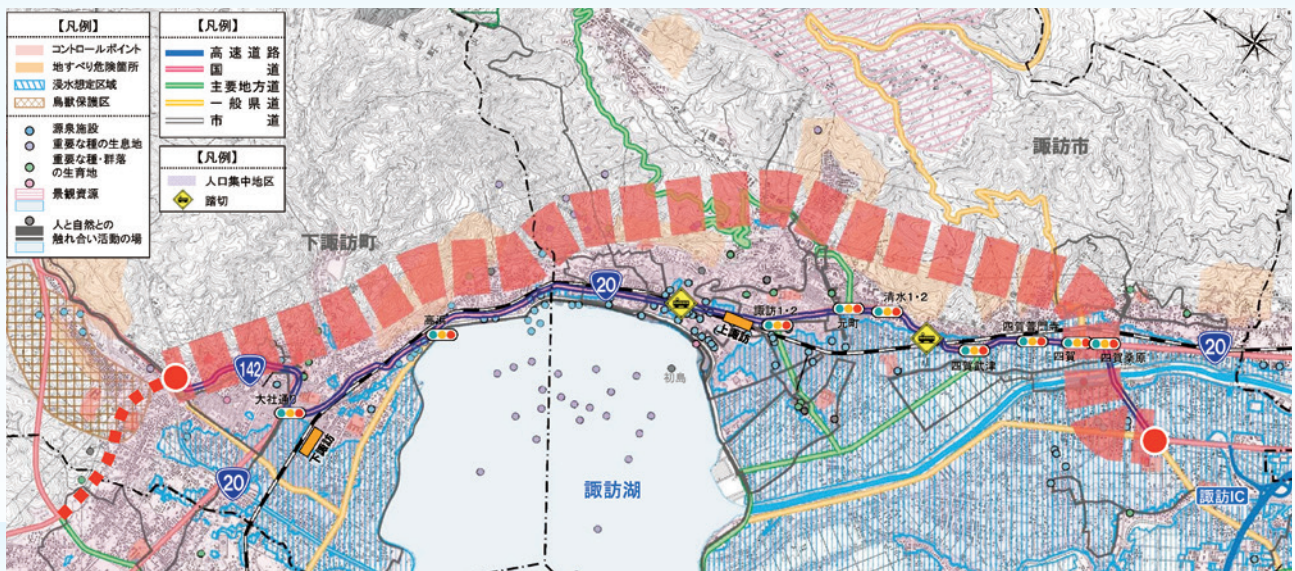
また、家屋への影響、経済性の面でも優れており、意見聴取で得られた地域へのニーズにも応えられる。



関東地方小委員会の様子

 バイパス案（山側ルート）

一般国道20号（諏訪市～下諏訪町間）の課題である、交通混雑の解消、自然災害による被害の回避、沿道環境の改善、高速道路ICまでのアクセス改善、救急医療機関への速達性向上、交通事故の減少が図れるバイパス案（山側ルート）が了承されました。



至塩尻

至甲府



国道20号諏訪バイパスの対応方針(案)(山側ルート案)について勉強会を開催しました。



国土交通省関東地方整備局長野国道事務所の宮川計画課長をお招きし、山側ルート案が了承された経過、また住民を対象に一昨年実施した「地域の意見聴取」の結果について説明を受けました。

期成同盟会委員や一般の方、約100人が勉強会にお越しになり、熱心に聴講されました。

今後は、国による正式な「対応方針の決定」、「環境影響評価」、「都市計画道路の変更手続き」と新たな段階に進んでいきます。今後も、国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会を中心に、早期事業化に向けた、新たな要望活動を、継続的に実施していきます。

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会 総会で役員改選を承認

～山田新会長のもと引き続き要望活動を行っていきます～

国道20号諏訪バイパス建設促進に関する決議

国道20号は、諏訪圏域の活力ある社会や経済活動と、豊かな生活や文化を支える最も基礎的かつ必要不可欠な社会資本であり、国が実施した計画段階評価の意見聴取においても、バイパス整備の促進・実現について、地域から強い期待が寄せられている。

周囲を山々に囲まれ、また平野部の多くを諏訪湖が占めているなど、地理的にも厳しい自然環境を有する諏訪地域において、安全で安心な住民生活を実現し、地域間交流の促進や、魅力あふれる地域づくりを進めるためには、国道20号バイパスを中心とした地域の道路ネットワークを、確実に構築していく必要がある。

近年、日本各地で、地震、豪雨、豪雪、火山噴火等の災害が相次いで発生しており、防災・減災の観点からも、信頼性と代替性が高く、災害時にも地域が孤立しない道路網を早期に整備し、次世代に引き継いでいくことが我々の責務である。

諏訪地域住民の安全・安心や、地域経済に好循環をもたらす諏訪圏域の道路ネットワークの整備が、早期に実現するよう、国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会は、次の事項について強く要望していく。

1、国道20号諏訪バイパスの早期事業化

以上、決議する。

平成28年5月31日

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会

平成28年度総会



山田貞幸 新会長



決議を朗読する渡辺芳紀 新副会長

総会のまとめとして、国道20号諏訪バイパス建設促進に関する決議がされました。

問合せ先

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会事務局

諏訪市建設部国道バイパス推進室

TEL：0266-52-4141（内線271）／FAX：0266-52-8164／E-mail：bypass@city.suwa.lg.jp

下諏訪町建設水道課関連調整係

TEL：0266-27-1111（内線246）／FAX：0266-28-8783／E-mail：kanren@town.shimosuwa.lg.jp